

授業科目名	スポーツ・レジャー産業論特講	授業形態	講義	授業科目区分	基礎科目 (スポーツ文化・社会科学)
担当教員名	吉武 裕・竹下 俊一・北村 尚浩・萩原 悟一			補助担当者名	隅野美砂輝
単位数	2 単位	履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	<p>1. わが国のレジャーの動向について概観し、特にスポーツとツーリズムの2つを取り上げ、それぞれのテーマについて文献、資料などを用いて市場の動向、経営体の組織、運営に関しての考察を通じて、スポーツ・レジャー産業のあり方について考究する。</p> <p>2. 行動経済学やゲーム理論といったミクロな経済学をもとにスポーツやレジャーの産業構造を考えていく。さらにスポーツや運動の楽しみを含めた目的や価値、また生きがいについても探究していく。</p> <p>3. 民間健康づくり産業の動向およびそれに携わる指導者に求められる資質等についての文献を用いて考究する。</p>				
成績評価の方法	学期末試験の成績(%) 出席状況(40%) 授業への取り組み状況(30%) レポート等の提出状況(30%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準					
テキスト、教材 参考書	竹下：資料はその都度配布 北村：Daniel D. McLean et al. (2004) Kraus' Recreation and Leisure in Modern Society. Jones & Bartlett Publishers. (参考書) 吉武：その都度配布				
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	竹下 7 1 0 研究室 (随時) 北村 6 1 0 研究室 (随時) 吉武 6 0 3 研究室 (随時) 萩原 6 0 2 研究室 (随時)				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	吉武 裕 竹下 俊一 北村 尚浩 萩原 悟一	オリエンテーション			
2	北村 尚浩	わが国のレジャーの動向			
3	"	スポーツとツーリズム・イントロダクション			
4	"	レクリエーションとしてのスポーツ, スポーツ参与			
5	"	スポーツの歴史的発展と将来的傾向			
6	"	旅行とツーリズム, ツーリズムの範囲			
7	"	多様なツーリズムサービス, ツーリズムのマーケティング			
8	"	まとめ			
9	竹下 俊一	スポーツ・レジャー産業の構造			
10	"	スポーツ・レジャー産業における戦略論			
11	"	消費者の遊びの心理と経済行動			
12	"	スポーツ・レジャーによる健康づくりと経済評価			
13	吉武 裕	健康づくり産業の動向			
14	"	健康づくり産業(1)健康増進認定施設など			
15	"	(2)民間フィットネス産業			
16	吉武 裕 竹下 俊一 北村 尚浩	レポート			